

# From 5 5つのセクションから

【NPO法人ぱれっと <http://www.npo-palette.or.jp>】

## えびす・ぱれっとホーム ～法人ホームページ内にて公開中～

## ～夏の緊急一時保護事業～

渋谷区の委託事業「緊急一時保護事業」は通常、年間3回の利用回数を設けていますが、今年の夏の3か月間(7月～9月)のみ、6回まで利用できる制度で行なっています。(年間利用日数は合計21日まで) 職場や学校の休みが長い時期にもっと利用する機会を増やしてほしいとの要望があり、今回初めての実施です。利用状況では日帰りで定期的に使う方やこの機会に初めて利用される方が増えています。利用中はトイレの見守りや水分補給など援助が必要な人には職員やアルバイトがずっと見守ることがありますが、時には昼食の焼うどんを自分で台所に立ち、材料を切ったり、炒めて職員と一緒に調理する人もいます。部屋でのんびりとオリンピック中継を楽しみに見ていたり、日暮れ前に公園へブランコに毎日乗りに行くなど、過ごし方も年齢層もさまざまな人が来ています。ホームの入居者も一緒に居間に来て子供の遊び相手になってくれたり、散歩に出かけたり、掃除を手伝ってくれることもあります。しばらくはこの賑やかな状況が9月下旬まで続きます。



【昼食は何ができるかな?】

(なかの)

## たまり場ぱれっと

<http://www.npo-palette.or.jp/tamariba/>

## ～東京湾納涼船～

8月4日(土)、総勢20名で東京湾納涼船に乗ってきました。この納涼船は浜松町駅から少し歩いた船着き場から出発し東京湾をぐるっと1周するコースで、レインボーブリッジや東京タワー、お台場の夜景もきれいに見られました。船内には、浴衣を着ている人もたくさんいて、屋台もたくさん出ていて、まるで夏祭りのようでした。皆で部屋でわいわいおしゃべりをしたり、デッキへ出て涼んだり、ダンスやコンサートなどのステージを楽しんだり、それぞれで楽しんでいました。遠くの花火大会も見られてあっという間に時間が経ち、夏らしい、素敵なひと時を過ごすことができました。また来年も行きたいですね!

(たまり場ボランティア はら)

スリランカ料理&BEER Palette  
http://www.r-palette.com/

～ サロン開催 ～

久しぶりにネットワーク飲み会「ぱれっとサロン」開催のお知らせです。今回のテーマは今、社会の大きな課題として注目されている「原子力発電」。案内人は様々なキャリアを積みながら、一環してこの原発の問題に高い関心を持って取り組んでいる青木智弘さん。現在、有害化学物質削減ネットワークなど数々の活動に関わる中で、青木さんが感じている「なぜ原発は危険なのか」「原発ゼロへ向けて私たちがしなければならないこと」など、じっくり語り合う飲み会にしたいと思っております。開催予定は9月25日(火曜日)午後7時～。参加費は飲食込みで3500円です。

詳しくはugj28199@nifty.com 南山までどうぞ。(みなみやま)

おかし屋ぱれっと

http://www.okashiya-palette.or.jp/

笑顔でカキ氷

～暑さを吹き飛ばし頑張ろう!～

夏期休暇も終わり、長期の休みあけは、ほとんどの人が仕事のある日常生活へ戻るのに少し時間がかかります。また、夏の間は室内にクーラーがついていても、製造をしている時間帯は3台のオープンを使用する為、少し動くだけで汗が出てきます。こうした中、みんなに気持ちを切り替え仕事を頑張ってもらう為、休み時間にカキ氷作りをすることにしました。自分たちでカキ氷機を使い氷を削り、おかし屋お手製のカシスシロップをたっぷりかけて食べました。爽やで甘酸っぱい味に「初めて食べた～。冷たくて美味しいね。仕事も頑張れそうだ!」と大好評でした。ワイワイしながらの楽しい時間。仕事中には見せない、みんなの満面の笑顔に来年もぜひやりたいと思っております。(ながさわ)

ぱれっとインターナショナル・ジャパン

～法人ホームページ内にて公開中～

～式典ではぱれっとに熱いエール～

7月29日の創立30周年の式典では、渋谷区長 桑原様をはじめご来賓の皆さまから温かいご挨拶を頂きました。これまで多くの方々のご支援の下に活動を続けてきたぱれっとを振り返りながら、感謝の気持ちでいっぱいでした。ご来賓の中澤様は、お忙しい中マレーシアから駆け付けてくださいました。中澤様は1994年にペナンで障害児・者センター エースを立ち上げ、10年後にはご夫妻でサラワクにムヒバデイセンターを手掛けられて9年になります。71歳の中澤様からのエールは、これからのぱれっとを担う若いスタッフに刺激を与えてくださいました。(たにぐち)

